

応募・受講に際してよくある質問 (2023/4/10更新)

項目	質問	回答
カリキュラムに関して	6月1日から9月上旬までの期間、勤務することは可能か	集合研修が開始する9月上旬までの期間は勤務することは可能です。 集合研修が開始する9月上旬以降からは、毎日平日通っていただくことになるので、就業しながらの学習は不可能です。
Eラーニング期間の受講に関して	Eラーニング期間は、どれくらいの時間を確保すればよいのか。	平日1日2～3時間を想定して日程を調整しています。 3か月間の中でオンラインの面談をする予定ですが、Eラーニング期間に登校していただくことはないため、勤務先と時間調整していただいて問題ございません。
過去問題に関して	過去問題の閲覧はできるか。	過去問の開示、出題範囲等の提示は行っておりません。
特定行為研修について	協力施設として、厚生労働省へ申請が必要となりますとあるが、いつまでに何をすればよいのか。	当センターより各所属施設へ実習をしていただけるか確認のご連絡を差し上げます。実習の許可がおりましたら、センターと所属施設間で登録施設の手続きを進めさせていただきます。そのため事前に書類を作成いただく必要はありません。 ですが、受験するにあたり、特定行為の実習があることなどは事前に病院にお伝えいただくのがよろしいかと思います。
寮に関して	入寮の希望はいつとるのか。	開講式の際に入寮希望者の人数を確認する予定です。 寮の空き状況により全員が入寮できるとは限りませんが、その結果について7月末にはお伝えできる予定です。
出願書類の記入について	パソコンを持っていないため、出願書類の入力は自筆でも構わないか。	応募書類の1ページ目に記載のある通り、自筆の指定がある部分以外については、パソコンでの入力をお願いします。 受講するにあたりパソコンは必須になりますので、ご検討ください。
出願書類の記入について	実務経験の実績 概要について記載内容を教えてほしい。【様式3】	記載例を掲載しましたので、ご確認ください。 なお、認定分野に関する経験年数の部分については、認定看護師の経験ではなく、受験する分野に関連する経験を問うものになります。
出願書類の記入について	自施設実習の要件をすべて満たす必要があるか。【様式6】	臨床実習指導者について要項の(1)①～④の条件すべての方が必要ではありません。 ①～④のいずれか該当する方がいれば指導者がいるという判断になります。 特定行為研修を自施設でできるかどうかは合否の判断基準にはなりませんので ご安心ください。 自施設での実習が難しい場合には、昭和大学関連病院にて実習をしていただく予定です。
出願書類の記入について	自施設情報について、症例数の欄には自施設で1か月で行うことが想定される症例数を記載すれば良いのか。【様式6】	はい。指導できる医師や看護師、特定行為研修修了した看護師がいない場合には、白紙で提出してください。
その他	学割の適応はあるか。	受講証は発行しますが、交通費・その他に関して学割は使用できません。
その他	奨学金制度はあるか。	当センター独自の奨学金制度は設けておりません。ただ、ご自身で申請いただく助成金や給付金についてのご案内は随時させていただきます。
その他	入試、入学に際しての事前説明会はあるか。	2023年4月より個別相談会を開始いたしました。HPのフォームよりお申込みください。
その他	入学募集要項はいつ掲載されるか。年齢制限はあるか。	毎年9月上旬ごろを予定しております。入学の年齢上限はございません。
その他	通信大学に在籍しているが二重学籍になるのか。	本センターは本科生ではないため、二重学籍には該当しないと思います。 集合研修期間の出席は必須になりますので、その点ご注意ください。